

図3 平成18年度一般会計予算歳出(性質別)内訳

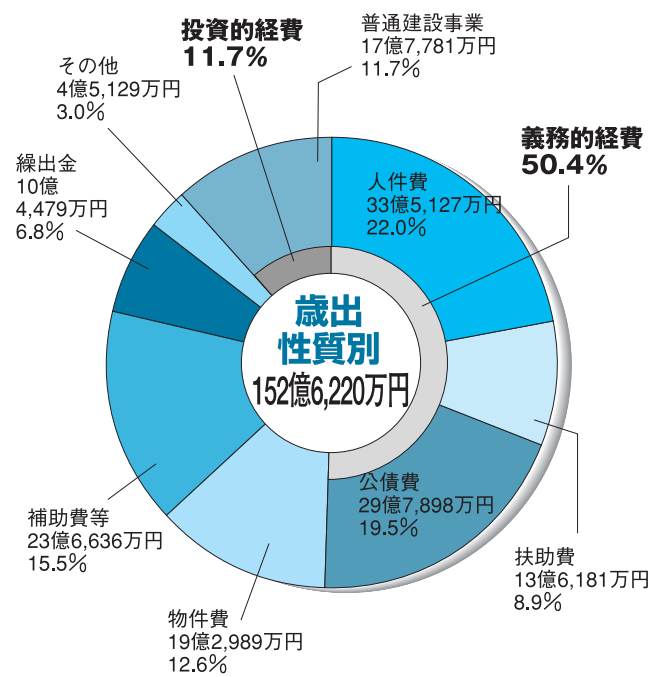


図2 平成18年度一般会計予算歳出(目的別)内訳

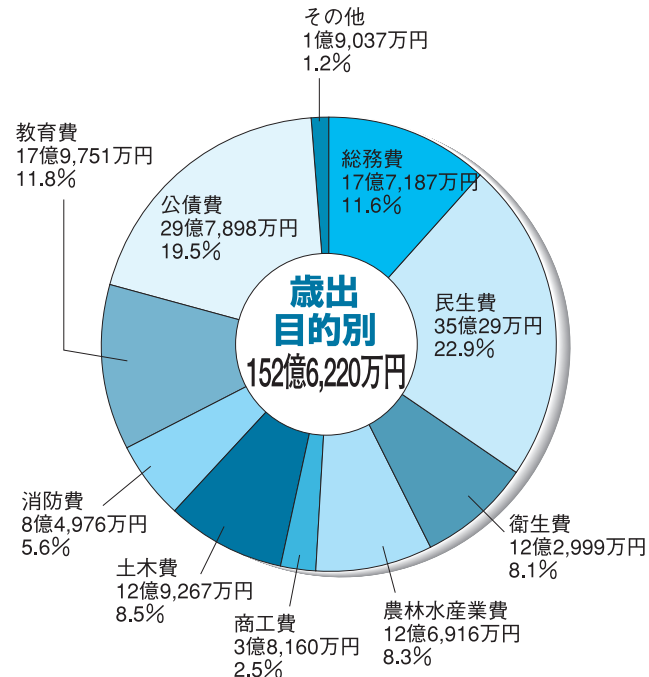
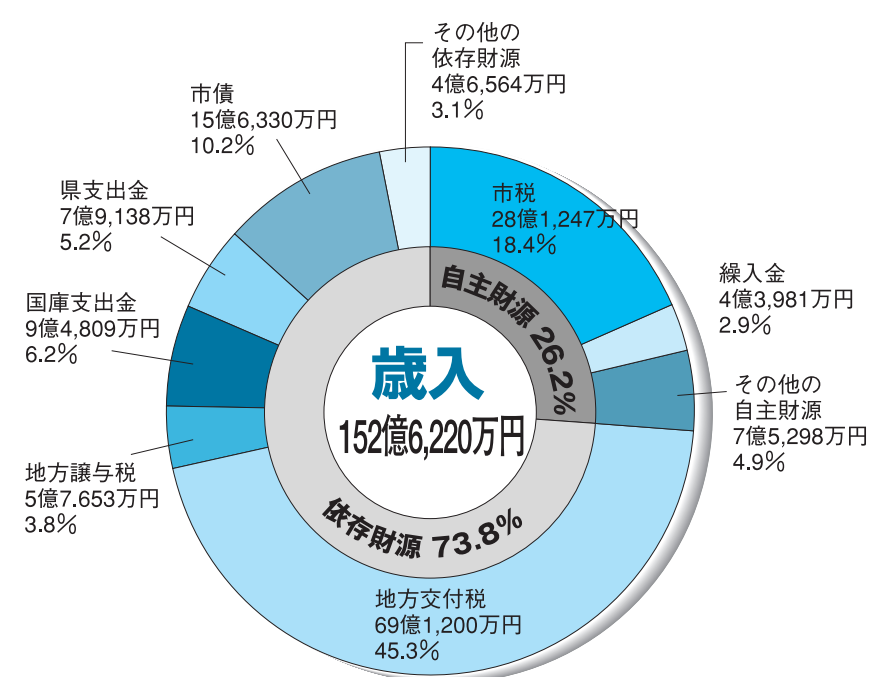


図1 平成18年度一般会計予算歳入内訳



「農と輝の大地」実現へ 152億円の財布の中身は

八幡平市発足後初めての本格予算となる平成18年度一般会計当初予算。総額は152億6220万円、前年度の当初予算額(旧西根町・68億4260万円、旧松尾村・39億3310万円、旧安代町46億7500万円)より1.2%の減少となりました(金額は1万円以下を四捨五入。「前年度」は、旧3町村の17年度当初予算額の合計)。

歳入

最も多いのは地方交付税
4分の3が「依存財源」に

図1は、歳入の内訳を表したものです。歳入の中で最も多いのは、地方交付税で、前年度より2億1934万円増加の69億1200万円。全体の45.3%を占めています。次いで、市税28億1247万円(18.4%)、前年度比1億6700万円減、市債15億6330万円(10.2%)、前年度比1億6650万円減の順になっています。

歳入は、自主財源と依存財源に大きく分けることができます。自主財源の総額は、前年度より8億3379万円少ない40億526万円。比率が大きいほど財政運営の自主性や

安定性が高いことを示す「自主財源比率」は26.2%で、前年度より5.1%の減少となっています。歳入の約4分の3を国や県からの依存財源に頼らなければならぬ状況です。今後も健全財政に努め、住みよいまちづくりを進めていかなければなりません。

※人口は18年2月末現在で計算

【自主財源】 市税や繰入金など、市が独自に調達できるお金

【依存財源】 地方交付税や国庫支出金など、国や県から交付されるお金

【市税】 皆さんに納めていただく住民税や固定資産税など

【繰入金】 積立金から取り崩したお金

【地方交付税】 市町村の財政力に応じて国から交付されるお金

【市債】 市が事業を行うために借りるお金

【総務費】 一般事務経費や積立金などに使われるお金

【民生費】 高齢者福祉、児童福祉、障害者福祉などの充実に使われるお金

【教育費】 小・中学校、幼稚園など教育の充実に使われるお金

【公債費】 市債を返済するためのお金

【義務的経費】 人件費、扶助費、公債費など支出が義務付けられている経費

【投資的経費】 施設の建設など将来残るものに支出する経費

歳出

住民福祉向上に重点置く
約半数が「義務的経費」に

図2は、歳出を目的別に表したものです。最も多いのは民生費で、前年度より6億7045万円増加の35億2900万円。全体の22.9%を占めており、住民福祉の向上に重点を置きました。次いで、公債費29億7898万円(19.5%)、前年度比2億1652万円増、教育費17億9751万円(11.8%)、前年度比1億195万円増の順になっています。

図3は、歳出を性質別に表したものです。最も多いのは、人件費で、前年度よりも2億63万円減少の33億5127万円。全体の22%を占めています。次いで、公債費29億7898万円(19.5%)、前年度比2億1652万円増、補助費等23億6636万円(15.5%)、1億2596万円減の順になっています。扶助費は、福祉事務所設置により、前年度より4億6767万円増加の13億6181万円(8.9%)となつていきます。

178万円。一方で、比率が大きいほど財政が硬直化していることを示す「義務的経費」は、全体の50.4%に当たる、76億9206万円となっています。

まちづくりの基盤整備に充てられる「投資的経費」は、全体の11.7%を占める17億8903万円です。

●18年度一般会計・特別会計の予算額

| 会計名 | 18年度予算額 |
|-------------|-------------|
| 一般会計 | 152億6,220万円 |
| 国民健康保険・事業 | 28億8,902万円 |
| 老人保健 | 31億5,757万円 |
| 公共下水道事業 | 11億8,821万円 |
| 農業集落排水事業 | 10億8,356万円 |
| 浄化槽事業 | 1億1,257万円 |
| 国民健康保健・診療施設 | 2億7,310万円 |
| 索道事業 | 1,935万円 |
| 公共用地先行取得事業 | 412万円 |
| 西根病院事業 | 6億8,732万円 |
| 水道事業 | 5億2,543万円 |

わたしたちに使われるお金は？

市民1人当たり **48万2,614円**

1世帯当たり **148万 186円**

18年度の主な事業

| | |
|------------------|-----------|
| 放課後児童健全育成事業 | 3,298万円 |
| 保育所分園施設整備事業 | 8,242万円 |
| いわて農業担い手支援総合対策事業 | 3,360万円 |
| 林道軽井沢線開設事業 | 3,277万円 |
| 健康・癒し型滞在観光振興事業 | 1,180万円 |
| 市道14路線新設改良事業 | 6億2,582万円 |
| 西根中学校屋内運動場整備事業 | 4億4,305万円 |

【解説】 財政用語